

- 1 開催年月日 2019年9月19日(木) 15時00分～16時10分
- 2 開催場所 岐阜県可児市広見七丁目90番地
株式会社ケーブルテレビ可児 会議室
- 3 委員出席
委員総数 8名
欠席委員数 2名
- 4 議 題
 1. 番組聴取および審議
 2. 通常番組について
- 5 議事の概要
1つの番組について聴取し審議した後、放送番組全般について意見交換した。
- 6 審議内容

1. 番組聴取および審議

次の番組を聴取し、審議した。

8月27日(火) 18:00～18:20

「ええとこでっせ白川町」

パーソナリティ：山本葵、岩田俊和

提供：白川町

- ・山本さんがリードし、岩田くんが天然ぽい感じでボケをかましつつ、強弱があって、そこにゲストがうまく入り込むことができる。ちょうどいいバランスだったと思う。
- ・雰囲気が高く和やかなスタジオトークが魅力的で、楽しく聴かせてもらったが、20分の中で生の白川町のことに全く触れておらず、タイトルと内容に違和感があり、残念だった。もう少し白川町の印象をゲストの人から聞いたかった。
- ・岩田さんは滑舌が良く、三人のトークはバランスやテンポが非常にいい感じだった。
- ・白川町のいいところを外部の人に対して発信する目的なら、タイトルと照らし合わせると、内容として不足はある。
様々なゲストによる色んな視点からの白川の魅力を掘り下げてもらえれば。
- ・打ち合わせの時に、この辺りまでお聞きしましょうという話をしておいた方が、全体としてまとまるのではないか。ゲストが全く違う面白さを出してくれるかもしれないので。
- ・ゲストは田舎とは真逆の都会の若い子なので、その感性を引き出してあげないと。
白川町はいい、いいと褒めるだけでなく、リアルに感じたことをしゃべってもらえるようにして構成するとよかったと思う。
パーソナリティの二人は声質もキャラクターもバランスがよく上手くいっていると思うので、今後もぜひそれを損なわないように。
- ・パーソナリティが男性と女性で、ゲストが大学2年生の都会の子で、白川町をブラッシュアップするのに最適だと思った。

2. 放送番組全般について

- ・パーソナリティとリスナーがやりとりするメッセージがとてもあたたかく、嬉しい。
パーソナリティも力をつけてきたと感じる。返すコメントが的確で、リスナーに寄り添っており、リスナーもまた投稿したいという気持ちになるようなやりとりが増えてきた。
いい関係ができてきているんだなああと、とても心地よく感じ、多くの番組でいい番組づくりがで

- きているのを気持ちよく聴いている。皆さんの頑張りに拍手を贈りたい。
- FMららでの火災放送開始について。ららにとっては追い風かなと思った。火災情報を知りたい人は、ずっとららを流していればいい。ららを聞く人が増えるのではないかと思った。火災発生時だけボリュームを大きくする機能を加えてほしい。

以上の意見が出され、全員承知した。